

YASUDA社員のこれが好き!

安田印刷で働く社員の「好きなもの」を
約130文字で紹介してもらおうコーナー!(ジャンル問わず)
あなたと同じ【好き】をもつYASUDA社員が見つかるかも…?

好きなものは
**我が家の
猫ちゃん!**



S.Mさん(制作部)

20数年間「犬派」として生きていたが、昨年末から保護猫を飼うことに!キジトラの女の子が我が家にやってきた瞬間からもうメロメロ!その後、ハチワレの女の子も迎え、毎日仕事の疲れを癒してもらっています♪
買い物に行くといついつい猫グッズをたくさん買ってしまう…;;

Y.Kさん(制作部)

人狼やカタンのような戦略ゲームから、人生ゲームのようなパーティーゲーム、他にもクトゥルフ神話TRPGなど色々と友人たちとやっています。カードがあればできるものも多いので、今の野望は会社でデザインからオリジナルのゲームを作ることです…!

好きなものは

ボードゲーム!



安田印刷公式Instagramでご紹介したものをピックアップしてご紹介!

yasudagram pick up!



感染症対策商品として安田印刷でも足跡シールを作成してみました!



今年の初めに『名古屋市の町内会の紹介漫画』を作成しました!



こんな時期だからこそ!#テイクアウト#お持ち帰りの販促チラシを始めませんか?



@yasuda_print

Instagram毎週更新中!

ぜひフォローをよろしくお願いします!

編集のつぶやき

今月より安田印刷社内報をリニューアル致しました!前回よりももっとお客さまに役立ち、私達のことを知ってもらえるように創意工夫していきたくと思っています。また!年どうぞよろしくお願ひします♪

今月は日本全国がコロナウイルスの影響で慌ただしい一ヶ月だったように感じます。弊社でも時差出勤や隔日勤務等の対策を行っていましたが、初めての状況に多少の困惑もありました。

ですが、そのおかげか弊社ではひとまず第一波は社員一同健康で乗り越える事ができました。まだ安心はできませんが、少しずつ日常に戻ってきた皆さまを印刷で支えていけるように今後も社員一同真摯に努めていきます!もちろんコロナ対策も忘れずに!



★今月の表紙写真★

【版替え】

直前に印刷した版を版胴から取り出し、次に印刷するのに用意した新しい各色用の刷版を版胴に付けかえる作業。

お客様の思いを伝えることがYASUDAの使命です。

2020年5月末日 発行
発行者: 安田智雄
発行所:
〒451-0043
名古屋市中区新道2丁目13番10号
安田印刷工業株式会社
TEL.052-533-0088



facebookも
ぜひ、ご覧ください。



【安田印刷で印刷できるもの】

名刺/チラシ/ポスター/冊子/カタログ/リーフレット/
POP UP/のぼり/懸垂幕/横断幕/パッケージ etc.

安田印刷工業株式会社

— yasuda monthly news 2020 —

MEI GENSO

6

= June =

vol.1



1-2…【YASUDA HOT NEWS】“エコ事業所”に認定していただきました!

3…【印刷屋さんのコアな話】赤金ってなに?

4…【YASUDAの仲間紹介】S.MさんとY.Kさん

…yasudagram pick up!

5…編集のつぶやき/表紙写真解説

【版替え】

YASUDA HOT NEWS!!

“エコ事業所”に認定していただきました!

「エコ事業所認定制度」をご存知でしょうか?

「エコ事業所認定制度」とは、名古屋市内の事業活動に

おける環境に配慮した取組を自主的かつ積極的に実施している事業所を「エコ事業所」、「優良エコ事業所」として認定している制度です。

今回、環境整備の一環として、弊社が「エコ事業所」に認定していただきました!

弊社では「掃除は心を磨く」「清掃＝仕事の一環」をスローガンに、毎朝全社員で社内を15分間清掃しています。

以前は、各部署が各自の仕事を中心に清掃を行っていましたが、社員全員が社内全ての場所を清掃できるようにチーム編成を行ったところ、部署間を超えた小さなコミュニケーションが増えたと同時に、普段あまり関わりのない場所を清掃することによって多くの社員が以前よりも弊社に興味・愛着を示すようになりました。

また、「エコ事業所」認定を目指し、改めて社内環境を見直すとともに、社員の働きやすい環境、最高の商品を生み出す環境か、などを見つめ直す機会となりました。

今後も「社員が働きやすい環境、安全な会社づくり」→「お客様へ高品質な商品をご提供」を目指して環境整備に取り組んでまいります!



名古屋市の会社を対象とした
「エコ事業所認定制度」
詳細はこちらから!
<http://www.city.nagoya.jp/jigyoku/category/38-3-10-2-0-0-0-0-0-0.html>



印刷屋さんの ちょっと“コアな話”

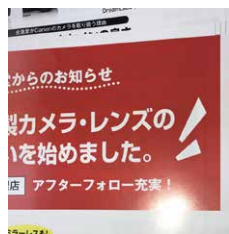
〔金赤ってなに?〕

チラシのタイトルや価格など、特に目立たせたい場所に使われ、カラー印刷では通常マゼンタ100%+イエロー100%で表現されます。



カラー印刷はインキ濃度や網点再現^{※1}の基準に沿って行うので、それなりの濃いめの「目立つ赤」として認識します。プロセスカラー^{※2}で認識している金赤は皆さんのイメージではやはり濃いパンチのある赤でしょう。しかし単色で特色^{※3}インキ28金赤を印刷しますと、何か薄い感じがします。明らかにそれは朱、習字の先生が使う墨液の朱に近い色です。

実際に特色インキ28金赤をアート紙^{※4}に適正濃度で印刷すると朱色で色の数値を色彩値^{※5}で調べてみても濃い赤ではありません。当社でもこの金赤はよく使う色で、目立たせるため特色インキで印刷する場合は適正濃度を超えて、とにかく濃い盛りで印刷しています。



マゼンタ100%から90%に落とす^{※6}と、特色の金赤に近づきますが弊社では印刷物の効果を見て取り決めてしています。インキメーカーの色チップではDIC^{※7}565、この色が特色28金赤です。この色より濃くしたい場合、DIC157又はDIC158を指定するなど金赤には捉え方の幅があります。

印刷オペレータはこの金赤をニーズに沿って安定した色にするため用紙に合わせたインキ選択もしています。例えば上質紙^{※8}に金赤ベタを印刷する場合そのまま28金赤1本で印刷すると濃度が出ないため、濃度のある上質用インキを使用してより良い印刷物のご提供を目指しています。

昔、印刷の達人に聞いた話ですが、何度か金赤を総ベタ^{※9}で印刷したそうです。ある時、印刷条件が非常に良かったのか、紙との適正もよかったのでしょう、その印刷物の表面は玉虫色に輝き金赤にも見えたそうです。現在ではインキ溶剤の組成も昔とは異なり、そのような現象は再現できないかもしれませんが、そのイメージから判断すると明るい朱系の色を金赤と呼んでいたのでしょうか。「金赤」に対して、似た呼び名の「赤金」の指定をした場合、赤みを帯びた金インキとなります。金色には青金もあり用途に応じて使い分けられます。

※1 網点再現

印刷物において、様々な色のとっても小さな点々（網点）を重ねることによって表現すること。漫画のトーンも網点に含まれる。

※2 プロセスカラー

印刷物において、基本となる4色（C：シアン、M：マゼンタ、Y：イエロー、K：ブラック）のインキの組み合わせによって色を表現すること。また、それにより表現された色のこと。

※3 特色

印刷においてプロセスカラーでは再現できない色を表現するために、あらかじめ調合（調色）されたインキのこと。ネオンカラーなど明るい色等4色のインキを混ぜても作れない色で使用する。

※4 アート紙

紙表面に塗料を塗り、滑らかさや艶、白色度などを高めた印刷用紙のこと。

※5 色彩値

色を数字に置き換えて表現したもの。色彩値が同じ2つの色は指定された環境および条件のもとで平均的な色覚をもつ人にとって同じに見える。

※6 （色）の%を落とす

該当のインキの乗せる量を減らすこと。

※7 DIC

印刷特色見本のスタンダード。DICの後に続く番号に色が振り分けられている。

※8 上質紙

コピー用紙に近い雰囲気のある紙。コート紙やマットコート紙のように表面がコーティングされていない紙なので、これらの紙と比べると、写真などのフルカラーの印刷の発色、鮮やかさは落ちるという特徴がある。

※9 総ベタ

インキ量を100%で印刷すること。